

<中部支部>

2021年度 岐阜工業高等専門学校 環境都市工学科第1学年 「シビルエンジニアリング入門」講演

日 時:2022年1月11日(火) 13:15~15:40

場 所:岐阜工業高等専門学校

報告:青木治子(中部支部)

中部支部では、岐阜工業高等専門学校での講演会を開催しました。
この講座は、将来に向けたキャリア支援を目的として毎年開催されており、当支部も継続して協力
をしています。今年度は、当会員3名が講師を務めました。
学生の「ふりかえりレポート」を抜粋して紹介いたします。

1. 講演内容

- (1)水野 香織(当会理事、建設会社所属)
「働き続けるために」
- (2) 青木 治子(中部支部長、PC 橋梁専門会社所属)
「PC 橋と私」
- (3)永津 めぐみ(当会会員、建設コンサルタント会社所属)
「女性も輝く社会に向けての取り組み」

2. ふりかえレポート

<本日の気づき、今後どのように活かしていくか>

- ◇東海環状自動車道という一つの物を造るのに、沢山の会社が携わっていることを知った。
- ◇建設コンサルタントの仕事を知ることができた。常に学び続けなければいけないと聞いて、勉強で
きる習慣をつけていきたいと思う。
- ◇コミュニケーション能力を上げるのは、経験が大事だと思うので多くの人と関わりたい。
- ◇災害があった時などにそれらに耐えられるように規定が変わると聞いたので、災害などのニュー
スをもっと注意深くみるようにしていきたい。
- ◇社会基盤は生活や災害やニーズによって求められるものが変わってくるし、それが仕事にダイレ
クトにつながると思うので、ニュースや新聞で世の中を知ることを大切にしたい。
- ◇セクハラやパワハラなどが無い、人とのコミュニケーション能力が大切だと気づきました。今後の
グループでの活動などではコミュニケーションを沢山とり、人とのつながりを大切にしたいと思
いました。
- ◇プライドやほこりを持って活動していてすごいと思ったしカッコいいと思った。
- ◇どんな仕事でも積極的で明るく、礼儀正しい人が好かれて成功すると感じているので大切に
していきたいと思い、自立していきたいと思った。
- ◇今は育児や介護にも男性が介入することがあるということがわかって、それによって育休などをと
るひとがいるということを入れて助け合えるようにしていきたいと思う。
- ◇土木に関する仕事には女性が少ないという話は耳にしているので、土木の道にすすもうかなん
となく定まらない思いでした。しかし、今回の講演で可能性が広がった気がする。
- ◇女性でも男性と一緒に工事で前線に立って仕事をしているのを聞いて驚きました。

- ◇1つの橋を造るのにも様々な会社が協力していることを知り、コミュニケーション能力がかなり大切になってくるため、グループ交流の時に意見を出せるようにしたい。
- ◇女性が実際土木の仕事をしていることに感動した。
- ◇土木に関わっている女性が少なく、生活がしにくい中で少しずつ変わっていきよくなったりして、生活環境、社会環境を中心に現場環境もより良くなっていることを知った。

<自分への問いかけ>

- ◇何をつくりたいか。どのような社会基盤に興味があり、何ができるようになりたいのか、はっきりさせて学習にいかしたい。
- ◇3D といった土木とは縁がないようなことも必須となると思い早めに取り入れたい。
- ◇将来の自分に向けて、日々勉強する習慣をつけ、グループ交流では仲間な意見を取り入れながら自分の意見を発表する。
- ◇近年、男性と女性の差などが注目視されている中、その問題は土木に限らず他の業界にも存在するのだということを理解し、分け隔てなく生活していきたい。
- ◇勉強し続けることはとても大切とおっしゃっておられたので、今の自分は目の前の自分のやるべきことに精一杯取り組みたい。
- ◇自分の好きなことについてはどんどん勉強しよう。
- ◇インフラについて知らないことが多すぎるので、今からでも少しずつ知っていこうと思った。
- ◇仕事ついたときに助け合って仕事ができているのか。
- ◇男女平等の意識をもって生活できているのか。
- ◇グループワークで積極的に話し合いに参加できているか。
- ◇今後の仕事の場所で、女性の人と一緒に仕事をすると思うので、自分は何に気を付けて仕事をしていけばよいのか。
- ◇そのまま習ったことだけを覚えるのではなく、歴史なども調べたりしていきたい。

<内容について>

- ◇トンネルのビデオやコンクリート強度のビデオがあり、わかりやすかった。
- ◇3D や動画などを挟みながら進めてくださったので、わかりやすかった。
- ◇女性でもたくましく仕事をしている姿がすごかった。
- ◇他の分野も幅広く知る必要があるということがよく伝わる内容だった。
- ◇知らなかった仕事内容を詳しくしれ知れて、将来の見通しが持てた。
- ◇女性の意見を改めて聞くことができるのは嬉しい。
- ◇誇りをもって話されているように見えて、やりがいのあるよい職業だと思った。

<その他>

- ◇身近にある東海環状自動車道や、興味をもっている防災など話を聞くことができた。
- ◇男女平等の世の中はとても難しいものですが、素晴らしいことと感じた。
- ◇普段意識することがない、女性の視点から話していただき、貴重な体験をすることができました。
- ◇東海環状自動車道の現場を見たいと思った。
- ◇高専からじゃなくても、色々なところから土木技術者になれるんだなど、知れた。
- ◇今後トラブルなどにもしっかり対応ができるように、日々の仲間との交流をもっと大切にしていきたいと感じた。